

第 12 回日本データベース学会通常総会議事録

日時：2013 年 6 月 22 日(土)午前 11:30～12:10

場所：青山学院アスタジオ 多目的ホール

出席者：205 名（委任状 168 名、現地出席正会員 37 名）

議題：

1. 2012 年度事業報告および決算
2. 監査報告
3. 2013 年度事業計画および予算
4. 2013 年度役員

1. 司会の北川副会長より第 12 回日本データベース学会通常総会の開会の辞が述べられ、総会が始められた。本総会は、日本データベース学会と一体運営を行っている ACMSIGMOD 日本支部の「2012 年度 ACMSIGMOD 日本支部年次事務会議」を兼ねていることが述べられた。次に、本通常総会の定足数は 154（当日の正会員数 1516+維持会員数 17=1533 の 10 分の 1）となるが、委任状 168 と総会出席者数 37 を足し合わせると 205 となり、本通常総会は成立していることが宣言された。
2. 西尾会長からの 2012 年度事業報告(*1)が行われた後、北川副会長から 2012 年度決算報告(*2)がおこなわれた。続いて、安達監事と飯澤監事による 2012 年度監査について安達監事より「2012 年度収支決算書について厳正に監査いたしました結果、適正に処理され、妥当であることを報告いたします」との報告がなされた。拍手をもって、2012 年度事業報告、2012 年度決算報告および監査報告が承認された。
 - *1 論文誌、研修推進、産学連携、表彰、企画、国際関係、男女共同参画、電子広報、総会・理事会・評議会の各推進事業
 - *2 収入、支出、特別会計
3. 西尾会長より、2013 年度事業計画(*3)が報告された。2013 年度の事業は基本的に 2012 年度を踏襲して行うが、論文誌のグローバル化対応、データ解析コンペティション対応、産学連携推進、国際化推進、さらには、学会ホームページおよび会員管理の情報システムの改善などにおいて、事業強化を図りたい旨の報告があった。続いて、北川副会長より、2013 年度収支予算(*4)が説明された。2012 年度と同様の予算であるが、予定している国際会議(*5)の招致に関する予算措置が必要な場合は、支出する計画であることが報告された。拍手をもって、2013 年度事業計画と 2013 年度収支予算が承認された。
 - *3 2012 年度と同様の各推進事業
 - *4 2012 年度と同様、収入、支出、特別会計
 - *5 ACM WSDM2015 および IEEE SRDS2014
4. 西尾会長より、2013 年度日本データベース学会役員について 2012 年度役員の継続が報告されるとともに、ACMSIGMOD 日本支部について副支

部長として井上潮（東京電機大）氏を追加した 2 期目の体制が示された。
拍手をもって、2013 年度の役員体制が承認された。

5. 北川副会長より、第 12 回日本データベース学会通常総会の終了が宣言され、閉会となった。

以上